

ごとう通信

第155号

平成25年11月1日

自然の力には勝てませんが、それにしても台風、地震に竜巻、本当に怖いですね。テレビのインタビュースタッフが高齢の方が「こんな経験をするのは初めて」と言っている姿を何度か見て、やっぱり昔とは地球が変わってきてるんだなあと考えてしまいました。台風シーズンもさすがに終わりのよい年末までの慌ただしい日々が始まりますね。皆さんもお体を大切にしてくださいね。

さて、先日、東京医科歯科大学の歯学部で学生講義に行ってきました。まだまだ専門の教育を受けていない二年生に訪問歯科診療を教えるという講義でした。終わってからの感想

は「とても感動した」「大学に入って一番良い講義」だったなど大好評。もちろん目新しさもあったと思いますが、実践的な話に飢えている時期でもあります。そんなこともあってありがたい感想が集まったのだと思います。でも中には「おじいさんが入院しているのでもしかり口腔ケアをしたいと思えます」などというものもありました。これからの日本の歯科界を引っ張っていく若者たちに何かプレゼントできたのではないかとうれしくなりました。

出版物ブーム！

僕と歯科衛生士の篠原さんで書いた「口腔ケア〇と×」という本が割と

売れているという情報が入りました！これで

稼いでいるわけではありませんからそんなに数は気にしていませんでしたが、それなりの労力を使って作ったものですから売れていると聞くとうれしくなります。

以前「愛は自転車に乗って」という小説を書いたことがあるのですが、残念ながら出版社がつぶれてしまい廃版になっていました。その当時の編集者と再び仕事するようになって調べてもらったところ、別の出版社からそのまま出せることが分かりました。そこで、その編集者が奔走して再出版できるよう動いてくれていました。

さらに、「愛は自転車に乗って」の

